

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	東京都江東区越中島2丁目1番32アクアテラス1階
施設名	ポピンズナーサリースクール越中島

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

身体の仕組みや動きの理解を軸にした探究活動

〈テーマの設定理由〉

自分の身体への理解を深め、大切にすることを育む。また健康な身体づくりへの意識を育む。様々な活動や体験を通して、自分の身体づくりや自分と他者・動物との違いを知ること、自分・友達・生き物への理解を深める。
上記の目的から、身体をテーマに設定した。

2 活動スケジュール

- ①2025年7月11日～8月22日【身体の観察・違い】
目的：自分の身体のパーツの大きさや形を知っていく
方法：身体のパーツスタンプ・ボディペイント活動・比較体験
- ②2025年9月【身体の仕組み・健康な身体とは】
目的：身体の仕組みを理解し、健康な身体づくりへの意識を高める
方法：身体がテーマの絵本・手洗い実験・歯磨き指導
- ③2025年10月26日～11月17日【人間と動物の身体】
目的：動物への興味関心から、人間と動物の身体の違いを知ろう
方法：上野動物園・移動動物園を通して、動物との触れあい体験の実施
- ④2025年12月5日～1月26日【身体を使って、自由な表現を楽しむ】
目的：運動器具や音楽を通して、自由に体で表現することを楽しむ
方法：ダンス講師対面

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

- ①ピアノ・ハンドスタンプ・絵具・筆・模造紙・計測物
②体がテーマの図鑑絵本・プロジェクター・PC・デッキ・歯ブラシ・絵具
③デッキ・図鑑
④音楽・デッキ・運動器具

4 探究活動の実践

〈活動の内容〉

- ①自分の手や足、身長などを観察し感じたことを伝えあった。次にハンドスタンプや身長を通して、周りのものとの比較を行い感想を伝えあった。その過程で動物との比較に強い関心が出ていた。
- ②図鑑絵本を通して食べ物がどう力にかわっていくのか仕組みを見た。健康な身体について考え、身近な手洗い・歯磨き方法について確認した。
- ③動物の歩き方、動物の作りを観察し、模倣遊びを通して体感した。更に実際に生き物に触れる体験を行った。
- ④体の関節の動かし方を観察し、音楽や運動器具を使用して、どんな動きが出来るか表現活動を行った。

〈活動中のこどもの姿、声、こども同士や保育者との関わり〉

- ・活動を進める中で、「野菜を食べると元気になれる」「この指洗うの忘れた」など、普段の園生活の中で元気な身体を保とうとする声が多く聞かれるようになっていった。また、「こんな動き出来る」と側転のマネや動物のまねをして遊ぶ姿もあった。
- ・身体の比較では、分かりやすい身長やパーツの大きさだけではなく、形の違い・指の長さや「手のなかに「て」がある」という、しわ（手相）の気づきなど、より深く自分の身体を観察しようとする姿が印象的であった。
- ・人間の身体だけでなく、ペットを飼っている家庭や図鑑から見る動物への関心が向いていったことで、動物の図鑑や模倣体験の取り入れなどを行い、お子様の興味の方角を捉えながら進めていくことを心がけた。家庭でも自身で図鑑を見たり調べたことを、ふれあい体験の中で話し、友達同士で伝えあう場面も多く見られており、理解を深めようとする姿の育みにつながっていると感じた。



5 振り返り

〈振り返りによって得た先生の気づき〉

- ・毎日食べる・走る・排泄をするという毎日の行動や、握る・見るをしている身体を観察・比較していく中で、日常当たり前になっていることに改めて着目し、みんなで考えていくと、様々な発見や意見があるのだと、お子様の豊かな想像力を体感していくことが、とても楽しく興味深く感じた。
- ・表現活動や絵本を通して、身体の理解では、自分の生活（家と園）にむすびつけて理解しようとする姿があり、主体的な学びの態度や健康を守るための生活習慣の芽生えに繋がっていると感じた。